

WP_setup_security_checklist.pdf

AI自動化を前提としたWordPress安全初期設定チェックリスト

概要:

本チェックリストは、AIによるコンテンツ自動生成やAPI連携を前提としたWordPressサイト構築において、インストール直後に必ず確認・実施すべきセキュリティ設定をまとめたものです。各項目をチェックし、安全なサイト運用の基礎を構築してください。

【1】 管理者アカウント設定

チェック	項目	確認内容・実施事項
<input type="checkbox"/>	管理者ユーザー名	「admin」や推測されやすい名前（ドメイン名など）を使用しない。
<input type="checkbox"/>	パスワード強度	大文字・小文字・数字・記号を組み合わせた、長く複雑なパスワードを設定する。
<input type="checkbox"/>	権限分離の計画	以下の権限を持つ専用アカウントを作成する計画を立てる。

- ・ **管理者:** サイト設定変更時のみ使用
- ・ **編集者/投稿者:** 日常のコンテンツ管理用
- ・ **AI/自動化用アカウント:** API連携専用（最小権限を付与） |

【2】 一般設定

チェック	項目	確認内容・実施事項
<input type="checkbox"/>	サイト情報	「設定」→「一般」でサイトのタイトルとキャッチフレーズを適切に設定する。（「Just another WordPress site」のままにしない）
<input type="checkbox"/>	タイムゾーン	「設定」→「一般」でタイムゾーンを「東京」に設定する。
<input type="checkbox"/>	ディスカッション設定	「設定」→「ディスカッション」で、コメントとピンバック/トラックバックを無効化する。（特にスパム対策として重要）

【3】 クリーンアップ

チェック	項目	確認内容・実施事項
<input type="checkbox"/>	不要テーマの削除	使用しないデフォルトテーマ（Twenty Twenty-Threeなど）を削除する。
<input type="checkbox"/>	不要プラグインの削除	「Hello Dolly」やサーバー推奨プラグインなど、使用しないものは無効化ではなく削除する。

【4】 パーマリンク設定

チェック	項目	確認内容・実施事項
<input type="checkbox"/>	URL構造	「設定」→「パーマリンク設定」で「投稿名」を選択する。（サイト公開後の変更は原則不可）
<input type="checkbox"/>	スラッグのルール確認	記事投稿時、スラッグは「半角英数字とハイフン」で簡潔に記述するルールをチームで共有する。

【5】 サーバー・セキュリティ設定

チェック	項目	確認内容・実施事項
<input type="checkbox"/>	wp-config.php の保護	ファイルパーミッションを「600」または「400」に設定する。
<input type="checkbox"/>	DB接頭辞の変更	インストール時にデータベースの接頭辞を「wp_」からランダムな文字列に変更する。
<input type="checkbox"/>	ファイルパーミッション	ディレクトリは「755」、ファイルは「644」を基本設定とする。
<input type="checkbox"/>	XML-RPCの無効化	使用しない場合、プラグインまたは .htaccess で xmlrpc.php へのアクセスを無効化する。
<input type="checkbox"/>	REST APIのアクセス制限	AI連携で利用するAPIエンドポイント以外は、原則としてアクセスを制限する方針を確認する。
<input type="checkbox"/>	自動更新の有効化	WordPressコアのマイナーバージョン（セキュリティ更新）が自動更新される設定になっていることを確認する。